

第 289 回東京支部フォーラム印象記

北里大学 我妻慧

2024 年 3 月 23 日に開催された第 289 回東京支部フォーラム（会場：日本医科大学千駄木校舎）に参加しましたので、報告します。

フォーラムは核医学技術研究班が主催で、テーマは「基礎から学ぶ認知症関連検査」でした。東京都の東京都高齢者保健福祉計画においても、認知症施策は重点施策のひとつであり、改めて基礎を学ぶ時間として興味深く参加しました。フォーラムは大きく分けて SPECT 編と PET 編の基礎講座に分かれていました。以下にそれぞれの講演内容について記載します。

まず、東邦大学医療センター大森病院の北村拓也先生から「脳統計画像解析の基礎」のテーマで、脳血流 SPECT の統計学的画像解析について講演がありました。客観的かつ画一的に脳血流 SPECT 画像を評価するためには統計学的画像解析は有用であり、注意点を含めて教科書的な内容をおさらいすることができました。次に、千葉市立青葉病院の佐藤友裕先生から「DatView の基礎」のテーマで、ドパミントランスポータ SPECT 検査の解析について講演がありました。解析に関して基本的な所から過去の技術的な検討を文献交えてお話しくさき、今までの研究の流れについて理解を深めることができました。最後に、ゆうあいクリニックの神林健児先生から「アミロイド PET 検査の実際」のテーマで、2023 年 12 月に保険適用となったアミロイド PET 検査について講演がありました。アミロイド PET 検査はアルツハイマー病治療薬を投与する前に必要な検査であり、保険適用で検査が可能になったばかりの新しい検査です。アミロイド PET 検査を実施する上で必要な準備から実際の検査時の注意点など、実務的な内容を系統的にお話しくさきました。

今回のフォーラムは私が個人的に興味を持っているトピックでありましたので、非常に勉強になりました。この場をお借りして、3 名の先生をはじめ世話人の方々に御礼申し上げます。